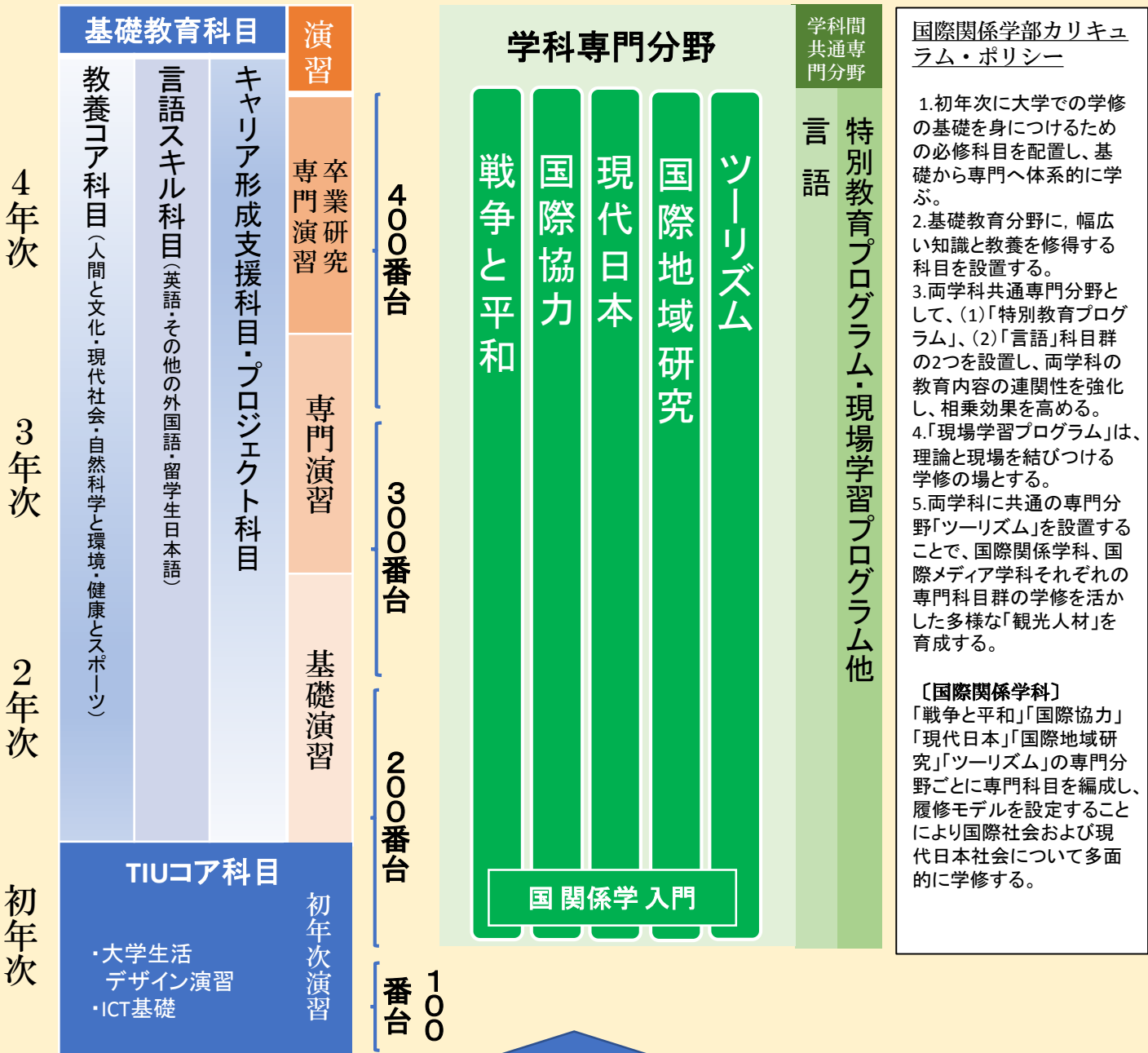
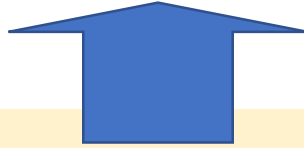


- |        |        |        |        |        |      |
|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| ①知識・理解 | ②思考・判断 | ③関心・意欲 | ④態度・規律 | ⑤技能・表現 | ⑥専門性 |
|--------|--------|--------|--------|--------|------|

**ディプロマ・ポリシー：〔国際関係学科：学士（国際関係学）**

- 幅広い分野の学修を基礎に、国際関係学を体系的に理解し、専門的知見を有する。
- 国際社会の多様な価値観や考え方を理解し国際的問題を解決する実践力を有する。



**アドミッション・ポリシー：〔国際関係学科〕**

- 大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
- 高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
- 国際社会の多様性を理解し問題解決のための実践力を修得する継続的努力ができる。



①知識・理解

②思考・判断

③関心・意欲

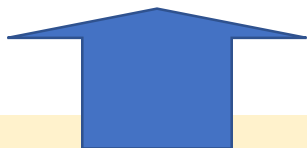
④態度・規律

⑤技能・表現

⑥専門性

**ディプロマ・ポリシー：〔国際メディア学科：学士（国際メディア学）〕**

1. 幅広い分野の学修を基礎に、国際メディア学を体系的に理解し、専門的知見を有する。
2. 国際社会におけるメディアの役割を理解し情報発信についての実践力を有する。



**基礎教育科目**

教養コア科目（人間と文化・現代社会・自然科学と環境・健康とスポーツ）

言語スキル科目（英語・その他の外国語・留学生日本語）

キャリア形成支援科目・プロジェクト科目

**演習**

卒業研究  
専門演習

専門演習

基礎演習

**TIUコア科目**

・大学生活  
デザイン演習  
・ICT基礎

初年次演習

400番台

300番台

200番台

100番台

**学科専門分野**



**学科間  
共通専門分野**

言語

特別教育プログラム・現場学習プログラム他

**国際関係学部カリキュラム・ポリシー**

1. 初年次に大学での学修の基礎を身につけるための必修科目を配置し、基礎から専門へ体系的に学ぶ。
2. 基礎教育分野に、幅広い知識と教養を修得する科目を設置する。
3. 両学科共通専門分野として、(1)「特別教育プログラム」、(2)「言語」科目群の2つを設置し、両学科の教育内容の連関性を強化し、相乗効果を高める。
4. 「現場学習プログラム」は、理論と現場を結びつける学修の場とする。
5. 両学科に共通の専門分野「ツーリズム」を設置することで、国際関係学科、国際メディア学科それぞれの専門科目群の学修を活かした多様な「観光人材」を育成する。

**〔国際メディア学科〕**

6. 社会におけるメディアの役割を的確に理解し、国際的な視野から、発信される情報の本質ならびに文化的・思想的背景を読み取るとともに、自ら世界に向けて情報を発信する能力を養うための学修を行うため「メディア」「ツーリズム」「コミュニケーション」等の専門科目群を設置します。



**アドミッション・ポリシー：〔国際メディア学科〕**

1. 大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
2. 高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
3. 国際的なメディアの役割を理解し情報発信能力の向上のため継続的努力ができる。

4年次

3年次

2年次

初年次